

子どもの学びをつなぐ 津市の教育

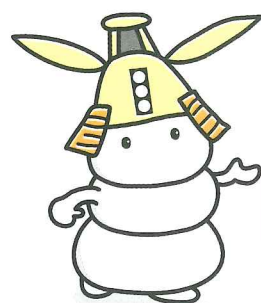
～津市小中一貫教育を通して～



津市では、子どもたちの連続した学びにより、次のことをめざします。

- ◎ 子どもたちの**学力**の向上
- ◎ 子どもたちの**学校生活**の充実
- ◎ 子どもたちの**豊かな人間性**や**社会性**の育成

津市教育委員会



中学校区で一体となった取組を進めています！！

～平成26年度の推進中学校区取組より～

新しい教育活動が始まっています。

※教育活動の内容は、中学校区によって異なります。

中学校オープンスクール



小学生が、中学校で数学の授業を受ける体験をしたり、中学生と一緒に英語の授業を受けたりします。

学力向上支援員による理科の授業支援



理科の専門性の高い支援員が、中学校区の小学校、中学校で、理科の観察・実験の学習の手伝い、補助をします。

小中合同あいさつ運動



朝のあいさつ運動を、小学生と中学生が協力して行います。

人権フォーラム



中学校区の小学生・中学生が一緒になって、日頃、人権について考えてきたことや、人権学習で学んできたことを交流します。

英語活動の乗り入れ授業



中学校の英語科の教員が、小学校の英語活動の時間に授業をします。

中学校区でめざす子ども像を設定

小学校

中学校

小学校

保育所

幼稚園

地域とのつながりが、基盤となっています。

各部会での協議



中学校区ごとに独自の部会（※1）をつくり、幼稚園、小学校、中学校の教員が集まって取組について協議します。

幼小中の合同津波避難訓練



幼稚園児、小学生、中学生が一緒になって、地域の方々とともに、津波の避難訓練を行います。

指導計画の作成

各中学校区で、どのような教育をするのかを検討し、9年間の指導計画や、就学前教育との接続のための指導計画を作成します。

小中合同の研修会



小学校と中学校の教員が一緒になって、授業技術や指導方法について研修を行います。

保幼小中合同文化祭



中学校区の保育所、幼稚園、小学校、中学校による合同の文化祭を開催しています。保護者や地域の方々も、たくさん集まっています。

津市 小中一貫教育 基本方針	
9年間につけたい力	
算数・数学的活動や反復学習、家庭学習など	
①数量や図形等に関する基礎的・基本的な知識の理解	
②数学的な表現や	
③事象を数理的に	
④算数・数学的に説明したりしようとする	
課題	
○計算などの技能	
○数学的に解	

津市5歳児が/キョウム[宮原編]	
期	1期(4月・5月)
指導の要	年長組になったという自覚や緊張感とともに、進級の喜びや期待をもつ時期
	2期(9月・10月)
指導の要	友達や教師と一緒に、年長組になって初めて触れる遊具、用具を使いこなす喜びを感じる。
	年少組が入学して来たことや保育者の世話をする中で、年長としての責任感をもち、自分なりに相手と遊ぶようになる。
指導の要	○年長組になった喜びにかかわる。
	○自分の興味のあることについて、自分なりに相手と遊ぶようになる。

先生たちの取組も、進んでいます。



(※1) 中学校区の実態に応じて、つくられている部会は様々です。
(例) 学力向上部会、生徒指導部会、特別支援教育部会、人権教育部会、保健体育部会など。

つるは、ツイート!

津市小中一貫教育が、三重テレビの番組「ついに、ツイート!」で紹介されました。【平成26年12月28日(日)】



(Q. 今日の授業はどうでしたか?)
楽しかったです! (小学生)

(Q. 中学校の勉強はおもしろそう?)
はい! おもしろそうです! (小学生)



(Q. 中学生になるの、楽しみ?)
うん! (小学生)



(僕ののことを知ってくれていることで)安心して中学校に入学してもらえないかなと思っています。
(中学校教員)

理科の乗り入れ授業

(一緒に授業の準備をするとき)理科に限らず、子どもたちのこれからのこととかの話ができたので、そういった意味でも意味があると思います。(小学校教員)



中学生になった気分でした。
(Q. 中学生になりたい?)
なりたいです! (小学生)

難しかったのと、楽しかったのと、ワクワクしたのがいっぱいありました。
(小学生)



英語の交流学習

中学生にはリーダーとして頑張っているという感じが見えましたし、小学生も中学校で英語の授業はこんなことをしているんだと知ってもらえたことが良かったです。(中学校教員)



思ったよりも子どもが楽しそうにしていたので良かったです。
ちょっと不安もありますけど、(人数が)少ないよりは多いほうが遊べることを学べる人が多いと思うので良いと思います。
(児童保護者)



市内全ての中学校区(20中学校区)で進めます

平成26年度から順次実践を開始し、平成29年度には全ての中学校区で実施します。

平成26年度

東橋内、西橋内、南が丘、美里、一志の中学校区で実践を開始しました。他の中学校区も準備を進めています。

平成27年度

橋北、芸濃、久居、香海、白山の中学校区が加わり、実践中学校区が10中学校区に拡大します。

平成28年度

さらに、橋南、南郊、一身田、西郊、豊里の中学校区が加わります。

平成29年度

朝陽、東観、久居東、久居西、美杉の中学校区が加わり、市内全20中学校区で取り組みます。

※人権教育については、平成26年度から、全ての中学校区で、一貫した取組を開始しています。

津市小中一貫教育については、津市ホームページでご覧いただけます。

津市 小中一貫教育

検索

<http://www.info.city.tsu.mie.jp/modules/dept1168/article.php?articleid=39>

問い合わせ先

〒514-8611 三重県津市西丸之内23番1号
津市教育委員会事務局 教育研究支援課
TEL:059-229-3288 FAX:059-229-3332